




自分の授業を見直しませんか

授業分析の方法と実際
文野峯子
金田智子
July 2006 in Taiwan

1




目標

いくつかの体験を通して、

- 1) 普段の「めがね」の色に気づく
無意識（先入観）の意識化
- 2) 実態把握のための道具を知る
- 3) 道具を使って授業を観る意味を知る
- 4) 新たな視点と発想で授業を変え、
授業について再び考える


2



普段のめがねで見てみよう

- VTRの授業を観察しましょう。

3




観察メモ

1枚 - 1コメント
(ひとり8枚)

思いつくままにメモを書きましょう。
(3分)

4




分類してみよう

- メモを次の基準で分類してみましょう。

基準1：観察の焦点

教師，学習者，その他

5




どんな傾向？

普段どおりに見ると、
授業のどの側面に注目しがち？

- 1) 個人の傾向：隣の人と同じ？違う？
- 2) グループの傾向

6




分類

基準 2 : 「評価」的な視点

評価的 か 中立か

7




どんな傾向？

評価（よい，悪い），中立
評価的なことを述べる傾向がある？
その「評価」は主観的な傾向がある？

- 1) 個人の傾向
- 2) グループの傾向

8




実態把握を可能にするめがね

- 私たちの観察眼を曇らせる先入観
我々は無意識に先入観に縛られている
- 主観を脇において「実態」を見るには
特製めがねが必要

今回のめがね：FOCUS

9




FOCUS

- Foci for observing communications
used in settings
(いろいろな場面におけるコミュニケーションを観察するための焦点・観点)

John F. Fanselow


10



FOCUS 5つのカテゴリー

- Source/Target
- Move Type
- Medium
- Use
- Content
(5つの側面からやりとりを見る)

11



Source/Target (方向)

誰から (発信源)	誰へ (受け手)
--------------	-------------

T:教師
S:学習者
O:その他
(C:学習者全体, SS:数名の学習者)

12

Source/Target

1	T	先生たちの結論は、学生にやらしてもらおうということだよな。	t/c
2		じゃ、みんなはどう思いますか？	t/c
3		じゃ、S1さん、どうですか？S1さんは誰がいいと思いますか、何でもいいですよ、誰がいいと思いますか？	t/s
4	S1	事務所の人がいいと思います。	s/t
5	T	事務所の人がいいと思います。	t/s
6		理由は？どうして？	t/s
7	S1	慣れました	s/t

* これから先、文野・金田解釈が続きます

13

Move (目的)

Structuring	お膳立て・枠作り
Soliciting	応答要請・促し
Responding	応答・返答
Reacting	反応

14

授業1 S/T & Move

	授業1	S/T	Move
1	T 先生たちの結論は、学生にやらしてもらおうということだよな。	t/c	str
2	じゃ、みんなはどう思いますか？	t/c	sol
3	じゃ、S1さん、どうですか？S1さんは誰がいいと思いますか、何でもいいですよ、誰がいいと思いますか？	t/s	sol
4	S1 事務所の人がいいと思います。	s/t	res
5	T 事務所の人がいいと思います。	t/s	rea
6	理由は？どうして？	t/s	sol
7	S1 慣れました	s/t	res
8	T あ、慣れていますね。	t/s	rea
9	あの、S1さんは事務局の人が慣れているからいいって言ってますけれども	t/c	str
10	じゃあ、ええと、S2さんはどう思いますか？S2さんは、S1さんは事務局の人が慣れているからいいと思います。じゃあ、S2さんはどう思いますか、カード「そうですね、でも、を見せ」これで考えてください。	t/s	sol
11	S2 そうですね、でも事務局の人は学生の性格がよくしらないだと思います。	s/t	res
12	T ああ。	t/s	rea

16

特徴を「数」で見よう

- コミュニケーションの方向
- 学習者が担当している Move
- 教師が担当している Move

16

わかること S/T & Move

- コミュニケーションの方向
t s (s s, s c は?)
- やりとりの特徴
sol は t, res は s
= t からの働きかけに s が応える
= 教師主導のやりとり

17

やってみよう

- 授業2の視聴
- 授業2の文字化資料 (3-13)
S/T
Move

18

授業 2 S/T & Move 練習

		S/T	Move
3	T	皆さん朝何を食べましたか？	
4		何を食べましたか？...リナさん？	
5	S1	私は、けさ、ん、パンと卵とりんごを食べました	
6	T	はあ	
7		パンと卵とりんご？	
8	S1	そうです	
9	T	うん、いい朝ごはんですね	
10	S1	いいです	
11	T	それから、クリスティさんは何を食べましたか	
12	S2	ああ、けさはフルーツヨーグルト	
13	T	フルーツヨーグルト？	

19

授業 2 S/T & Move

		S/T	Move
3	T	皆さん朝何を食べましたか？	t/c
4		何を食べましたか？...リナさん？	t/s
5	S1	私は、けさ、ん、パンと卵とりんごを食べました	s/t
6	T	はあ	t/s
7		パンと卵とりんご？	t/s
8	S1	そうです	s/t
9	T	うん、いい朝ごはんですね	t/s
10	S1	いいです	s/t
11	T	それから、クリスティさんは何を食べましたか	t/s
12	S2	ああ、けさはフルーツヨーグルト	s/t
13	T	フルーツヨーグルト？	t/s

20

授業 2 を「数」で見ると

- コミュニケーションの方向
- 学習者が担当している Move
- 教師が担当している Move

21

授業 2 わかること

- コミュニケーションの方向
t s (s s, s c は?)
- やりとりの特徴
sol は t, res は s

22

FOCUSで見ると

- パターンや問題点が見やすい
実態把握
- 操作しやすい
焦点の明確化がしやすい
観点・焦点：人によるずれを防げる
記号（新言語）で議論が可能

23

Medium（手段）

Linguistic（言語）
la, lv, lo

Nonlinguistic（非言語）
na, nv, no

Paralinguistic（パラ言語）
pa, pv, po

Silence（沈黙）

24

授業1 Medium

		<授業 1>	S/T	move	medium
1	T	先生たちの結論は、学生にやってもらおうということでしたよね。	t/c	str	la
2		じゃ、みんなはどう思いますか？	t/c	sol	la
3		じゃ、S1さん、どうですか？S1さんは誰がいいと思いますか？何でもいいですよ。誰がいいと思いますか？	t/s	sol	la
4	S1	事務所の人がいいと思います。	s/l	res	la
5	T	事務所の人がいいと思います。	t/s	rea	la
6		理由は？どうして？	t/s	sol	la
7	S1	慣れました。	s/l	res	la
8	T	あ、慣れてますね。	t/s	rea	la
9		あの、S1さんは事務局の人が慣れているからいいって言ってますけれども。	t/c	str	la
10		じゃあ、ええと、S2さんはどう思いますか？S2さんは、S1さんは事務所の人が慣れているからいいと思います。じゃあ、S2さんはどう思いますか。（カード「そうですね、でも」を見せ）これで考えてください。	t/s	sol	la+lv
11	S2	そうですね、でも事務局の人は学生の性格がよく知らないだと思います。	s/t	res	la
12	T	ああ、	t/s	rea	la

25

わかること Medium

- 学習者
 - la 音声言語
 - pa パラ言語（音声）
- 教師
 - la 音声言語
 - lv 視覚言語
 - pa パラ言語（音声）

* 言語によるやりとり 多い

26

やってみよう

- 授業2 の文字化資料（3 - 13）

Mediumで分類

27

授業2 Medium 練習

			medium
1	T	今日はいいお天気ですね	
2	C	そうですね	
3	T	皆さん朝何を食べましたか？	
4		何を食べましたか？...リナさん？	
5	S1	私は、けさ、ん、パンと卵とりんごを食べました	
6	T	はあ	
7		パンと卵とりんご？	
8	S1	そうです	
9	T	うん、いい朝ごはんですね	
10	S1	いいです	
11	T	それから、クリスティさんは何を食べましたか	
12	S2	ああ、けさはフルーツヨーグルト	
13	T	フルーツヨーグルト？	

28

授業2 Medium

			medium
1	T	今日はいいお天気ですね	la
2	C	そうですね	la
3	T	皆さん朝何を食べましたか？	la
4		何を食べましたか？...リナさん？	la
5	S1	私は、けさ、ん、パンと卵とりんごを食べました	la
6	T	はあ	la
7		パンと卵とりんご？	la
8	S1	そうです	la
9	T	うん、いい朝ごはんですね	la
10	S1	いいです	la
11	T	それから、クリスティさんは何を食べましたか	la
12	S2	ああ、けさはフルーツヨーグルト	la
13	T	フルーツヨーグルト？	la

Use（手段がどう使われるか）

Present（提示）

質問、意見・コメントなど

Reproduce（複製）

繰り返し、テキスト読みなど

Characterize（特徴づけ）

正誤、大きさ・形など特徴を示す

Relate（関連付け）

一般論を引き出す、たとえる、推測するなど

Set（セット）

キューやモデル文など

30

授業 1 Use

		use
9	T ああ、S1さんは事務局の人が慣れているからいいって言ってますけれども	p(提示)
10	じゃあ、ええと、S2さんはどう思いますか？S2さんは、S1さんは事務局の人が慣れているからいいと思います。じゃあ、S2さんはどう思いますか。(カード「そうですね、でも、を見せ)これで考えてください。	p+s(セット:カード)
11	S2 そうですね、でも事務局の人は学生の性格がよく知らないだと思います。	d(複製:読み)+r(関連)
12	T ああ。	p
13	じゃあ、誰がいいでしょう。	p
14	S2 うーん、別に...	p
15	T (笑う)	p
16	私がいします？	p
17	S2 あー先生の方がいい	p
18	T いいと思います？	s+p
19	S2 いいんじゃないと思います	p
20	T いいんじゃないか、と思います。	s

わかること Use

学習者
p, d, r
= 学習者 さまざまな方法で発話

教師
p, d, s
= 教師 キューなどを添えて発話

やってみよう

- 授業 2 の文字化資料 (3 - 13)

Use で分類

授業 2 Use 練習

		use
1	T 今日はいいお天気ですね	
2	C そうですね	
3	T 皆さん朝何を食べましたか？	
4	何を食べましたか？...リナさん？	
5	S1 私は、けさ、ん、パンと卵とりんごを食べました	
6	T はあ	
7	パンと卵とりんご？	
8	S1 そうです	
9	T うん、いい朝ごはんですね	
10	S1 いいです	
11	T それから、クリスティさんは何を食べましたか	
12	S2 ああ、けさはフルーツヨーグルト	
13	T フルーツヨーグルト？	

授業 2 Use

		use
1	T 今日はいいお天気ですね	p
2	C そうですね	p
3	T 皆さん朝何を食べましたか？	p
4	何を食べましたか？...リナさん？	p
5	S1 私は、けさ、ん、パンと卵とりんごを食べました	p
6	T はあ	p
7	パンと卵とりんご？	d
8	S1 そうです	p
9	T うん、いい朝ごはんですね	c
10	S1 いいです	p
11	T それから、クリスティさんは何を食べましたか	p
12	S2 ああ、けさはフルーツヨーグルト	p
13	T フルーツヨーグルト？	d

授業 2 わかること

- 学習者 p, d
- 教師 p, d, c

r は見られない

授業 1 と比較して

	授業 1	授業 2
学習者	p, d, r	p, d
教師	p, d, s	p, d, c

- どこが 似ていますか？
- どこが 異なりますか？

37

Content

- Life（生活に関わること）
挨拶，個人情報，一般知識
- Procedure（手続き）
指名，次への移行合図
- Study（学習）
言語の学習，その他の学習
- * Unspecified（特定できないもの）

38

授業 1 Content

		content	
9	T	あの，S1さんは事務所の人が慣れてるからいいって言ってますけれど	f
10		じゃあ，ええと，S2さんはどう思いますか？ S2さんは，S1さんは事務所の人が慣れてるからいいと思います。じゃあ，S2さんはどう思いますか。（カード「そうですね，でも」を見せ）これ考えてください。	s+f
11	S2	そうですね，でも事務所の人は学生の性格がよくならないと思います。	s+f
12	T	ああ	f
13		じゃあ，誰がいいでしょう。	f
14	S2	うーん，別に...	f
15	T	「笑う」	f
16		私がします？	f
17	S2	あー先生の方がいい	f
18	T	いいと思います？	s
19	S2	いいんじやないと思います	s
20	T	いいんじやないか と思います。	s

39

わかること Content

学習者 f, s+f, s
日常会話，言語学習
(本物のやりとりの中に言語学習に焦点が当てられる部分が挿入される)

教師 f, s+f, s, f+p

40

やってみよう

- 授業 2 の文字化資料（3 - 13）

Contentで分類

41

授業 2 練習

		content	
1	T	今日はいいお天気ですね	
2	C	そうですね	
3	T	皆さん朝何を食べましたか？	
4		何を食べましたか？...リナさん？	
5	S1	私は，けさ，ん，パンと卵とりんごを食べました	
6	T	はあ	
7		パンと卵とりんご？	
8	S1	そうです	
9	T	うん，いい朝ごはんですね	
10	S1	いいです	
11	T	それから，クリスティさんは何を食べましたか	
12	S2	ああ，けさはフルーツヨーグルト	
13	T	フルーツヨーグルト？	

42

授業2 Content

		content	
1	T	今日はいいお天気ですね	f
2	C	そうですね	f
3	T	皆さん朝何を食べましたか？	f
4		何を食べましたか？...リナさん？	f
5	S1	私は、けさ、ん、パンと卵とりんごを食べました	f
6	T	はあ	f
7		パンと卵とりんご？	f
8	S1	そうです	f
9	T	うん、いい朝ごはんですね	f *
10	S1	いいです	f
11	T	それから、クリスティさんは何を食べましたか	f
12	S2	ああ、けさはフルーツヨーグルト	f
13	T	フルーツヨーグルト？	f

43

授業2 わかること

教師も学習者も f
= 日常会話のやりとり
?

44

コーディングを改善に

- 普段の授業の中で、パターンが「崩れる」ところ、他との違いが目立つところはどこか
- 「崩れ」の原因は

45

			S/T	Move	Use	Content
21	T	じゃ、S3さん、どうでしょう。(カード「ええ、確かにそうですけど」) 事務所の人は学生の性格を知らないから、先生がいいと思います。(カードを提示する)	t/s	sol	p+s	s+f
22	S3	ええ、確かにそうですけど、うーん、事務所の人は一年間学生たちのお世話にします。だから、あの、いっしょにパーティするは、いいと思います。	s/t	res	d+r	s+f
23	S4	しゃかい、いっしょにパーティするはいいけど、しゃかいする...	s/s	rea	r	f
24	T	あ、司会するのは、	t/s	rea	p+s	s

Q.この前までの流れと、何が違うのでしょうか。

「崩れ」の例ーその2

気分を変えて、日本のごく普通の公立中学校の、2年生の英語授業をちょっと見てみましょう。

< テーマ：給食かお弁当か？ >

			T/S	Move	Use	Content
5	T	How about you, Miki?	t/s	sol	p	f
6	S2	My mother is good at cooking.(T:yeah) but box lunch is very cold. (T: uh-huh),so I like school lunch. School lunch is hot....	s/t	res	r?	f
7	T	But your mother is very good at cooking, (S2:yes,yes) then you can enjoy your mother's food in your box lunch.	t/s	rea	r	f
8	S2	um, たしかにそうだけど, my mother is, oh my mother often, 入れる, 入れる, 入れる	s/t	rea+sol	r	f
9	T	put	t/s	res	p	s
10	S2	put I hate food	s/t	rea	d+p	s+f
11	T	ah	t/s	rea	p	f

			T/S	Move	Use	Content
5	T	どう思う、みき？	t/s	sol	p	f
6	S2	私の母は料理が上手です。(T:うん。)でも、お弁当はすごく冷たい。(T:うん,うん。)だから、私は給食が好きです。給食は温かい。	s/t	res	r	f
7	T	でも、あなたのお母さんは料理が上手でしょ。(S2:はい。)だったら、お弁当でお母さんのおいしい料理が食べられますよね。	t/s	rea	r	f
8	S2	あー、タシカニソウダケド、お母さんは、あー、お母さんはときどき、イレル、イレル、イレル...	s/t	rea+sol	r	f
9	T	入れる	t/s	res	p	s
10	S2	入れる、私は料理がきらい	s/t	rea	d+p	s+f
11	T	あー、	t/s	rea	p	f

「崩れ」

- 授業1の「崩れ」は何故起こったのか。
- 中2英語授業の「崩れ」は何故起こったのか。

どんな「rea」か？
 どんな「r」か？
 教師のしたことは？

50

授業に起こった「ゆさぶり」

- 教師が直接的に起こすもの
- 学習者が学習者に対して向けるもの

Q: どうしたら、「ゆさぶり」「崩れ」は起こるのか。

51